



第65回KASPIセミナー 2/26 (火)

JAXAにおける実用衛星とロケットの近況と展望



H3 ロケットイメージCG ©JAXA

日時： 2019年2月26日(火) 18時～20時
場所： 大阪府立大学 I-site なんば
講師： 佐藤 寿晃 氏 (JAXA 第一宇宙技術部門 事業推進部)

JAXAでは、宇宙利用の成果をより社会に実装していくために、地球観測衛星や通信・測位衛星などの実用衛星の開発・利用と共に、その活動を支える宇宙への輸送手段を担うロケットの開発・運用を進めている。近年、従来の研究開発主体から大きく発展し、安全・安心な社会の実現や産業振興等の観点で着実に成果を出しつつあり、それらの開発や利用の近況の共有と今後の展望について話題を提供したいと思います。

佐藤寿晃 (さとう としあき)

1987年早稲田大学理工学部機械工学科卒業、同年宇宙開発事業団(NASDA)入社。ロケット開発本部ロケットグループ、企画部、宇宙輸送システム本部利用・運用室、JAXA宇宙輸送プログラム推進室計画マネージャ、人事部人事課長、研究開発部門第四研究ユニット長などを経て現職。2008年～2010年内閣官房宇宙開発戦略本部に出向、宇宙基本計画の策定に携わる。H-IIAロケットのミッションマネジメント、H-IIBロケットのシステム開発などを担当し、現在は、人工衛星、宇宙輸送システムに係る開発・利用運用のプログラムマネジメントを担当。

御希望の方は、下記のメールアドレスに御連絡下さい。参加費は無料です。

NPO 法人関西宇宙イニシアティブ (KASPI) 事務局

〒599-8531 堺市中区学園町1番1号

大阪府立大学 工学研究科 航空宇宙工学分野内

E-mail: kaspi [at] aero.osakafu-u.ac.jp [at]→@
